



◆卒業生33名 未来へ大きく羽ばたけ！ ～ 3/17 古枝小学校第73回卒業証書授与式

萌芽の候、保護者の皆様や地域の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校教育へのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

先週3/17、学校の最大行事である卒業証書授与式を無事に終えることができました。今回は、新型コロナウイルスの感染予防対策ということで、参加人員や実施時間を制限・短縮しての開催となり、卒業生たちにとっては、大変残念だったであろうと思います。しかし、そのような中でも、33名の卒業生たちは、立派に卒業式をやり遂



げてくれました。古枝小学校で培ってきたことを土台にして、中学校でも自分らしく大きく羽ばたいてくれることを確信しています。今後は、後輩たちが6年生の跡を引き継ぎ、古枝小学校をさらに発展させてくれることでしょう。保護者の皆様、そして、地域の皆様、一年間、本校へのご協力とご理解、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。



【古枝小学校第73回卒業証書授与式 校長の式辞から】(前文略 抜粋)

私は、皆さんが1年生として入学してきた時に出会い、2年生まで一緒に過ごしました。そして、昨年4月、皆さんと3年振りに再会し、その成長した姿を見てとても嬉しく思いました。そして、最高学年として、皆さんが私たちに見せてくれた、この一年間の取り組みは、とても中身の濃い、充実した素晴らしいものとなりました。

学級目標である「34人で歩み続けよう、やる気、本気、根気、元気を大切に、思い出に残る一年に！」。この学級目標の通り、何をするにも、担任の柿原先生を含めた34人が一つになって、力を合わせて全力で頑張りました。

最も印象に残っているのは、運動会です。「心を一つに、赤く白く燃えろ、最高の運動会」のスローガンの下、1年生から5年生までを見事にまとめ上げ、素晴らしいリーダーシップを発揮してくれました。「応援合戦」と「ソーラン」そして「スタンプ」で魅せた渾身の演技は、6年生の頑張りの集大成でした。その他、最上級生として、日々取り組んだ委員会活動や縦割り活動、そして、水泳大会やマラソン・駅伝大会など、多くの行事の中で、リーダーとして活躍し、自信と風格を備えていきました。常に、古枝小学校の先頭に立ち、全校のためにがんばる姿は、下級生にとって、あこがれであり、お手本となるものでした。

また、皆さんは、地域の方々から、たくさん大切なことを学んできました。浜川のホタルの学習、そして、EM団子作りを通して学んだ、命の尊さや環境保全の大切さ。浮立面作りを通して学んだ伝統芸能の素晴らしさ。嶽水道ウォークでは、先人の偉大な功績を実感すると共に、水路を、400年も長い年月、大切に守り続けてきた地域の方々の思いをしっかりと感じ取ることができました。そして、5年生になると、種まきから脱穀まで、一年間かけて米作りに取り組みました。米作りを通して、農家の方の米作りへの思いを知り、働くことの尊さや意義を感じ取ると共に、さらには、日本の伝統的な習わしや文化、先人の知恵など、日本の稲作文化の素晴らしさを学ぶことができました。そして6年生では、たくさん地域の人達の協力を得て、「ふるさと古枝の未来」について考え発信していく学習に取り組みました。その学習成果を、ふれあい祭りの中で、地域の人達に向けて力強く発表してくれた、みなさんの姿が今でも、心に残っています。

皆さんのふるさと古枝、そして、鹿島には、地域の方々大切に守り、育ててきた、素晴らしい宝がたくさんあります。そして、皆さんが、それらを通して地域の方々から、学んできたことは、これからきっと、社会に出て行くときの大きな力となって、皆さんを支え続けてくれることでしょう。地域の方々は、これからずっと、皆さんを温かく見守り、応援してください。自信を持って、自分の道をしっかりと歩いていきましょう。

さて最後に、皆さんの門出を祝し、「卒業のはなむけ」として、勇気を持って挑戦し続けることの大切さについて話をします。今から37年前、一人の少年が大きな夢をかかげて留学を志しました。しかし、彼をよく知る人から「お前は99%無理だ」と反対されてしまいました。すると、彼はこう返しました。「可能性は、1%あるんですよ？ じゃあ、僕はその1%を信じます」。少年の名はカズ。後に日本のサッカー界を長く牽引していく、三浦知良選手です。

三浦選手は、中学を卒業し15歳で単身ブラジルに渡り、言葉も何もわからない中、サッカー留学をしました。そして、日本人サッカー選手の歴史を幾度も塗り替えました。2017年3月に、自身が持つJリーグ最年長得点記録

を50歳と14日で更新し、ギネス世界記録に認定されたニュースは、記憶に新しいところです。

最年長得点記録を更新中の三浦選手は、「どんな時でも『人生これでいい』なんて考えちゃいけない。そう思った瞬間に進歩が止まり、後輩達に抜かれ、置いていかれるだろう。選手としても、人間としても、毎年レベルアップしていきたい」という言葉を残しています。今年、三浦選手は2月で52歳を迎えました。もちろん、横浜FCの現役選手です。プロのサッカー選手の選手寿命は、今でも平均して実質4年とされていることを考えますと、とても凄いことです。

また、三浦選手は、新聞のコラムの中で「叶ったか、叶わなかったかよりも、どれだけ自分が頑張れたか、やり切れたかが一番重要」と語っています。目標を高く持ち、それに向かってたゆまず、折れず、努力を重ねることはとても重要なことです。あきらめずに努力することこそ、三浦選手の選手寿命を支えている源だと思います。

最後に、三浦選手はこんな言葉も残しています。「常に何かに挑戦していれば輝きは失われない。挑戦してその結果が成功だとか、失敗だとかではない。挑戦したときがもう成功といえるのではないだろうか」。新しい季節、そして、新しい中学校での生活、皆さんも困難なことや苦労はあるでしょう。しかし、皆さんは、その困難に打ち克ってほしい。そして、三浦選手のごとく「常に何かに挑戦していれば輝きは失われない」の言葉どおり、挑戦し続ける人であることを期待しています。

さあ、いよいよ、この古枝小学校を羽ばたく時、旅立ちの時です。皆さんの前には、大きな未来が、無限の可能性という両手を広げて待っています。古枝小学校の卒業生として誇りを持って、自分の6年間の歩みを信じ、夢や目標の実現に向かって突き進んでください。卒業生、33名の皆さんが、これから広がる輝かしい未来へ向かって、力強いスタートを切ることを祝福し、学校長の式辞といたします。

令和2年3月17日 鹿島市立古枝小学校 校長 廣田 弘一郎



◆「感謝の気持ち」それは成長するための大切なエネルギー ～ 3/24 令和元年度 修了式

3月24日(火)臨時休業の最終日を登校日とし、令和元年度の修了式を校内放送で行いました。修了式では、次年度に向けて「感謝の気持ち」を持ち続けることの大切さについて、先日、テレビ放映されていた、脳科学者とお医者さんの対談の中で出ていた話を紹介しました。



＜脳科学者とお医者さんとの対談より＞

あるテレビ番組を見ていると、科学者やお医者さんの対談があっという間に「人間の脳によいことは何か」という話が、話題となっていました。それが何と、人間の脳が喜ぶこととは、「感謝すること」だそうなんです。感謝の気持ちを抱いている時は、脳の中が「リラックスして、集中している状態」になるということです。そして、このような状態の時は、いろいろなアイデアやひらめきが起りやすい状態となります。ですから、そんな状態が長く続けば続くほど、頭もよくなるし、成績もアップするし、行動力もついてきます。間違いなく、成功する確率が高くなるということです。では、どうすれば、脳をこのような状態に、ずっとしておくことができるのでしょうか。それは、日常の、これまで当たり前と思っていたことにも、積極的に「感謝の気持ち」を持つ、ということです。

毎日、起きる出来事は、良いことばかりではありません。よいことが起きると「ありがとう」と思えるのですが、当たり前のことには、なかなか感謝することができないものです。たとえば、今朝、朝ごはんをつくってくれたお家の人に「ありがとう」と言えましたか。毎朝、交通指導に立ってくれている地域の方に「ありがとう」と言えましたか。忘れ物を学校に持ってきてくれたお家の方に「ありがとう」と言えましたか。鉛筆を貸してくれたり、教科書を見せてくれたりしたお友だちに「ありがとう」と言えていますか。朝、目が覚めて生きていることにも感謝、食事を食べている時にも感謝、この一年間、健康で学校に通えたことにも感謝しましょう。

今日は、担任の先生から、修了証書が渡されました。これまでのがんばりを、先生方がきっと認めてくださっていると思います。この1年間で、できるようになったこと、成長したことを振り返ってください。そして、1年間、お世話になった担任の先生に「ありがとうございました」と、感謝をしてください。そして、修了証書を家に持ち帰ったら、皆さんを支えてくださった家族の方に、「おかげさまで、無事1年間を終えることができました。ありがとうございました」と、感謝の言葉を述べてほしいと思います。まずは、ここから実践を始めよう。感謝の気持ちを持ち続けることは、なかなか大変なことかもしれません。でも、意識して、努力していくことが大切です。より成長をしていくためには、少しでも多く「感謝の気持ち」を持つことが大切だと思います。「ありがとう」という気持ちは、皆さんがこれまで以上に成長していくための、大切な、大切な、エネルギーです。ぜひ、頑張ってみましょう。

